

当り前に授業前の実技研究をするプロジェクト 9月「マエケン」のご案内

マエケンとは、体育実技をしながら教材研究を行う実技研究会です。

若手の先生からよく耳にする、「体育の授業をする前に、本当は実際に実技研究をしたい。」「でも、実技の機会、場、仲間がなくてできない。」という声に応えます。自分の学級をイメージしながら実際に実技をするなかで、ルールを考えたり、技術ポイントを吟味したりした上で、授業に挑んでみませんか。手応えが違うから。

9月は「友だち率」で読み解く
中1のビーチボールバレーです。

【日時】 9月28日(土) 10:00~12:30

【場所】 広島大学附属小学校体育館 (広島市南区翠1-1-1)

※自家用車での乗り入れは可能です。

【当日のプログラム】(9:30~受付)

10:00~12:30

- ① 「友だち率」とは？
- ② 中1が関わり合うための
バレーボールに向けて
・コート・ボール・ルールをいろいろ試します。

10月から中学校での実習に挑む教職大学院生の授業プランをもとに、扱う道具や、ルールづくりなどの実技研究をします。



【参加費】 500円 (資料代として) (同志会会員・院生学生は無料)

問い合わせ先

大後戸 一樹 (広島大学)

082-724-7152

kazukio@hiroshima-u.ac.jp